

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 5 区分  
【発行日】令和 6 年 11 月 6 日(2024.11.6)

【公開番号】特開 2024-153933(P2024-153933A)  
【公開日】令和 6 年 10 月 29 日(2024.10.29)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-202  
【出願番号】特願 2024-134099(P2024-134099)  
【国際特許分類】

**B 6 0 C 13/00(2006.01)**

10

【F I】

B 6 0 C 13/00 C

【手続補正書】  
【提出日】令和 6 年 10 月 28 日(2024.10.28)  
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

タイヤ外面のベース面に装飾部が設けられ、  
前記装飾部には、前記ベース面から突出する複数の第 1 突起を含んで構成され、平面視で円形状に形成された第 1 パターン領域がタイヤ周方向に複数配置されており、  
タイヤ周方向に配置された複数の前記第 1 パターン領域は、タイヤ周方向の一方向側、または両方向側に向かって面積が漸減しており、

前記第 1 パターン領域は、前記第 1 突起として、複数の延出部を備えるアスタリスク突起を備える、

タイヤ。

30

【請求項 2】

前記第 1 パターン領域には、前記ベース面から 0.05mm 以上 1.0mm 以下の高さを有すると共に、0.1mm 以上 1.0mm 以下の間隔で配置された複数の前記第 1 突起が設けられている、

請求項 1 に記載のタイヤ。

【請求項 3】

前記装飾部には、前記第 1 パターン領域よりも明度の高い第 2 パターン領域が前記第 1 パターン領域に隣接して複数配置されており、

タイヤ周方向に配置された複数の前記第 2 パターン領域は、前記第 1 パターン領域の面積が漸減する方向に向けて、面積が漸増している、

40

請求項 1 または請求項 2 に記載のタイヤ。

【請求項 4】

前記第 2 パターン領域は、前記ベース面から 0.05mm 以上 1.0mm 以下の高さを有すると共に、0.1mm 以上 1.0mm 以下の間隔で配置された複数の第 2 突起を含んで構成されている、

請求項 3 に記載のタイヤ。

【請求項 5】

前記装飾部には、前記第 2 パターン領域よりも明度の高い第 3 パターン領域が、前記第 2 パターン領域に隣接して複数配置されている、

請求項 3 または請求項 4 に記載のタイヤ。

50

## 【請求項 6】

前記第 3 パターン領域は、前記ベース面から 0.05 mm 以上 1.0 mm 以下の高さを有すると共に、0.1 mm 以上 1.0 mm 以下の間隔で配置された複数の第 3 突起を含んで構成されている、

請求項 5 に記載のタイヤ。

## 【請求項 7】

タイヤ周方向に配置された複数の前記第 3 パターン領域は、前記第 2 パターン領域の面積が漸減する方向に向けて、面積が漸増している、

請求項 5 または請求項 6 に記載のタイヤ。

## 【請求項 8】

10

前記第 1 パターン領域と前記第 3 パターン領域とは、互いに離間している、

請求項 5 ～請求項 7 の何れか 1 項に記載のタイヤ。

## 【請求項 9】

最も面積が大きい前記第 1 パターン領域には、前記第 1 パターン領域よりも明度の高い標章が配置されている、

請求項 1 ～請求項 8 の何れか 1 項に記載のタイヤ。

## 【請求項 10】

前記第 2 パターン領域は、前記第 2 突起として、複数の延出部を備えるアスタリスク突起を備える、

請求項 4 に記載のタイヤ。

20

## 【請求項 11】

前記第 3 パターン領域は、前記第 3 突起として、複数の延出部を備えるアスタリスク突起を備える、

請求項 6 に記載のタイヤ。

30

40

50